

紀伊國屋書店新宿本店3階アカデミック・ラウンジ

早稲田新書

『税と権力 中世人はどうして税を払うのか』

似鳥雄一先生 講演会

似鳥雄一先生プロフィール

1977年、神奈川県生まれ。早稲田大学政治経済学部卒業。早稲田大学第二文学部卒業。早稲田大学大学院文学研究科博士後期課程修了。博士(文学)。現在、高千穂大学商学部教授。専攻は日本中世史(荘園、村落)。著書に『中世の荘園経営と惣村』(吉川弘文館)、おもな論文に「越前国牛原荘の研究と朝河貫一」(海老澤衷・近藤成一・甚野尚志編『朝河貫一と日欧中世史研究』吉川弘文館)、「検注と条里—美濃国大井荘検注帳の分析を中心に」(海老澤衷編『中世荘園村落の環境歴史学—東大寺領美濃国大井荘の研究』吉川弘文館)、「中世荘園制の終焉と村落の自治」(『歴史学研究』第1015号)などがある。



登壇者: 似鳥雄一先生(早稲田新書『税と権力』著者)

テーマ: 「中世村落の住人は、
どのような税を村に納めたのか?」

場 所: 紀伊國屋書店新宿本店3階アカデミック・ラウンジ

日 時: 2026年6月22日(月) 18:00~19:30

参加費: 無料

お問い合わせ先/早稲田大学出版部

waseda-up@list.waseda.jp

参加予約は
こちらのQRより

